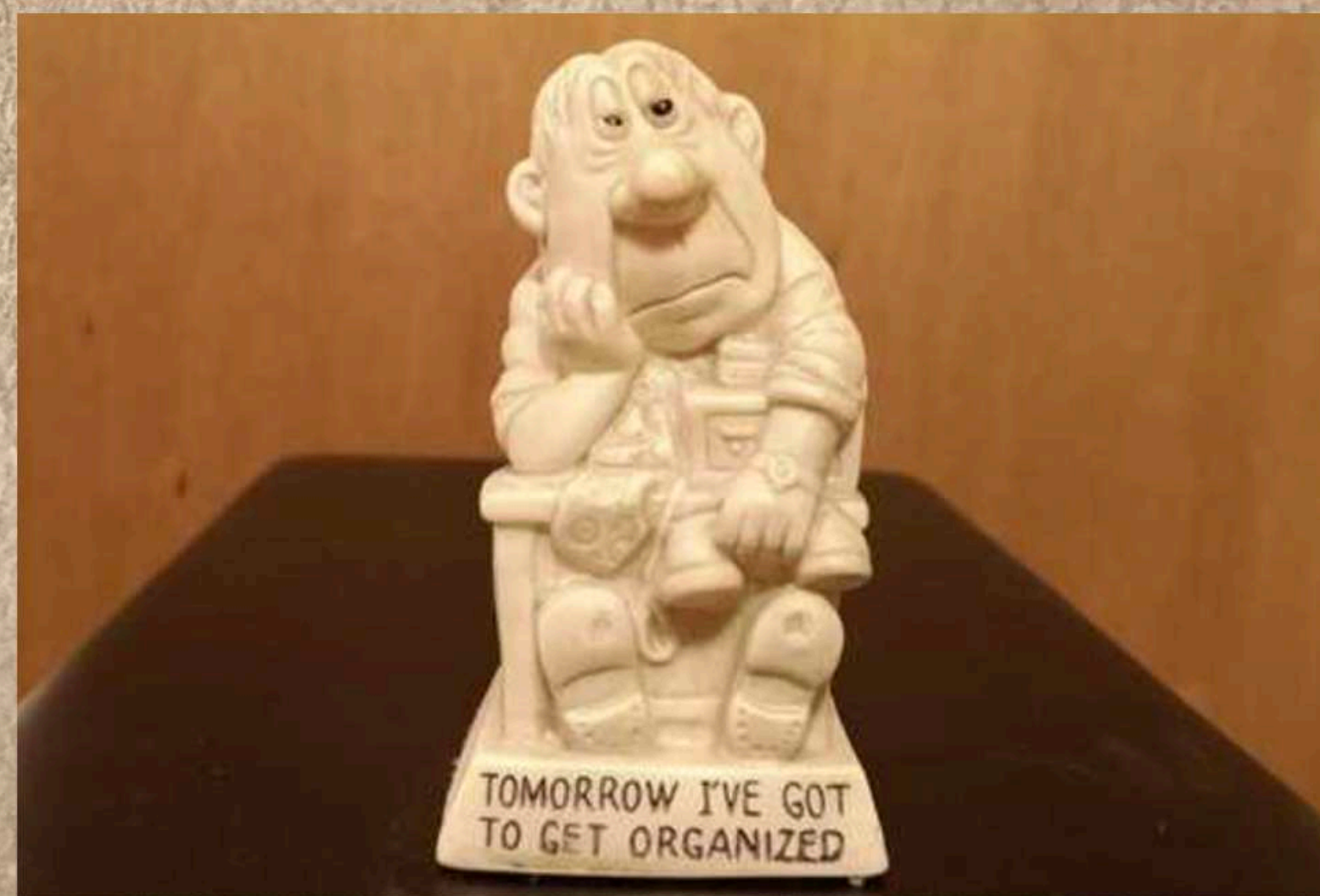
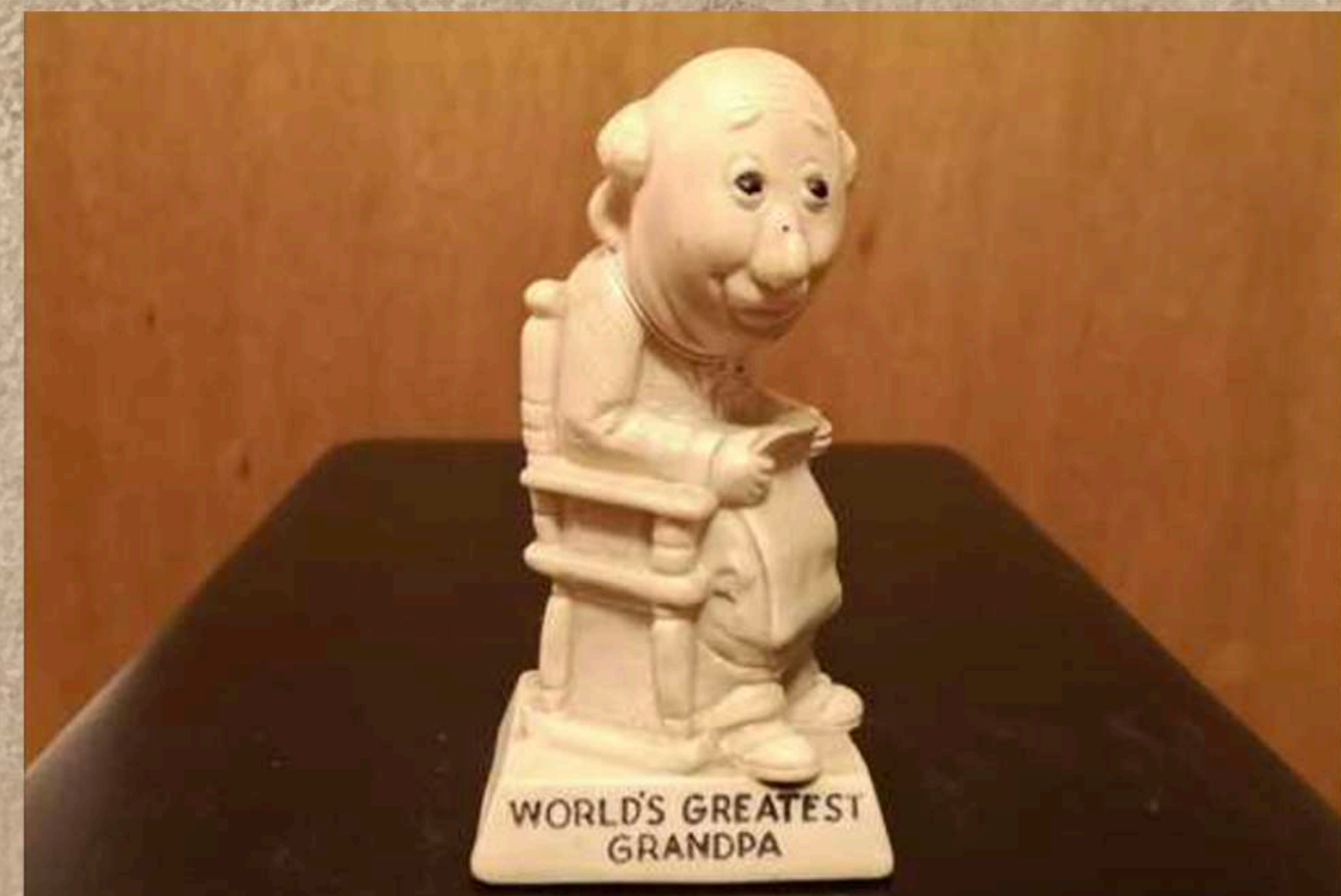
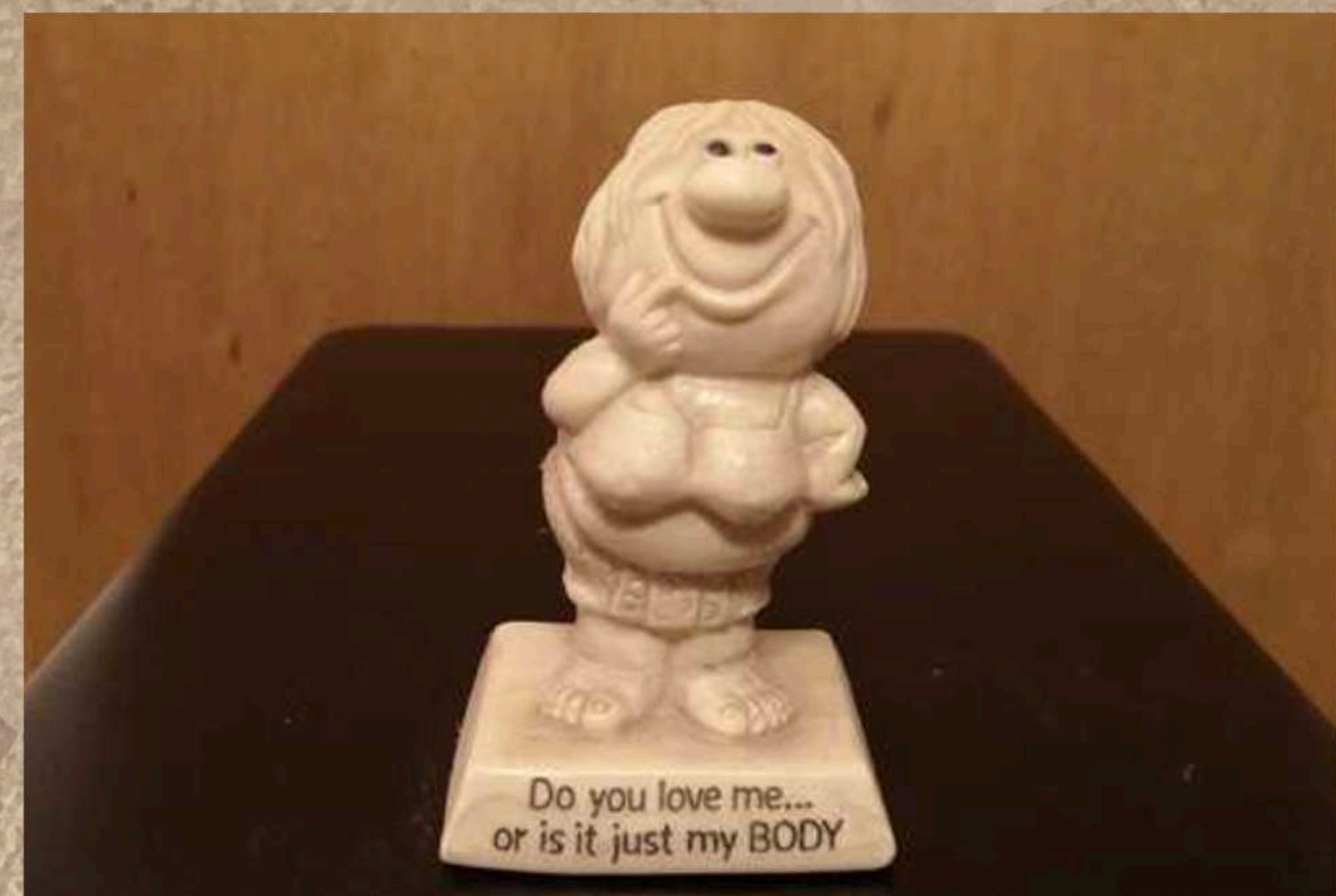
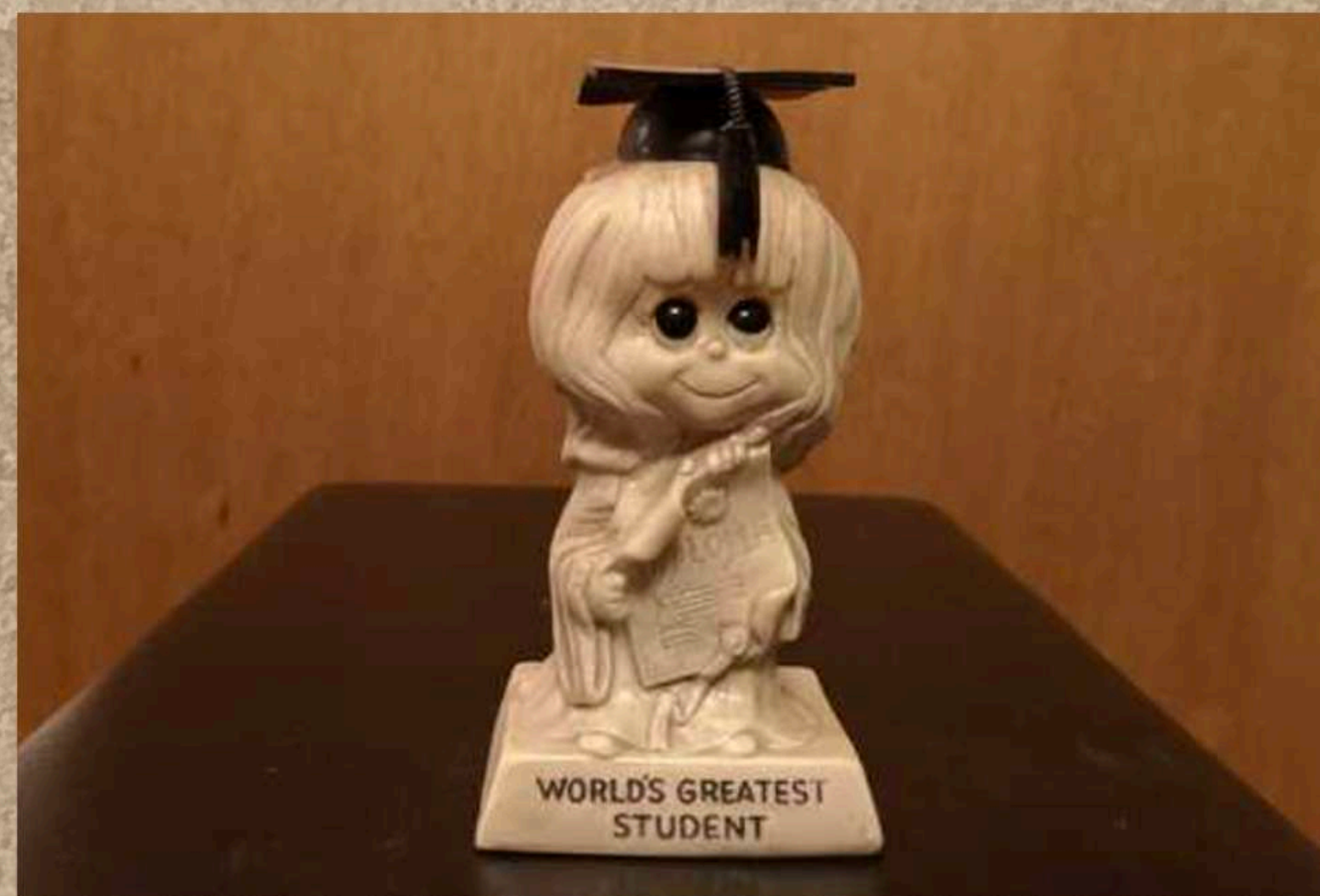
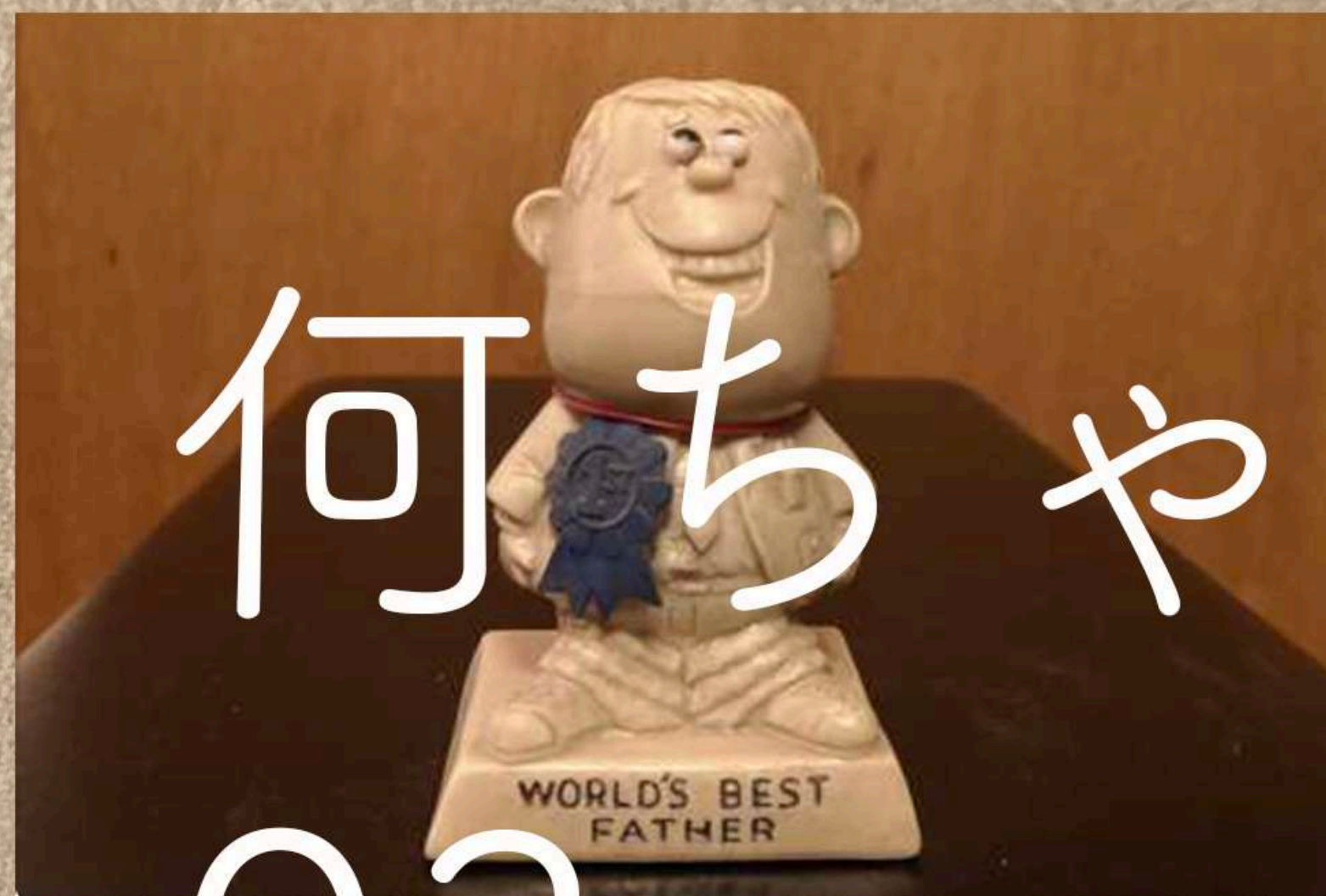


何ちゃんねる

03

あなたのお気に入りは何?





愛してやまない私のインテリア

家具に一目惚れしたことありますか？自分の居場所を心地よくしてくれるアイテムに出会ったことはありますか？ずっと眺めていたい、ずっと触れていたい、ホームを感じる香り…

インテリアに対する価値観は人それぞれですが、好きなモノを日々の生活に取り入れるとで空間に彩りや豊かさをもたらしてくれます。沢山のインテリアに触れて仕事にしている私たちが、どんなモノに惹かれどんな空間で生活し何を思うのか興味ありませんか？日頃から愛用しているアイテムや気になるアイテムをご紹介します。

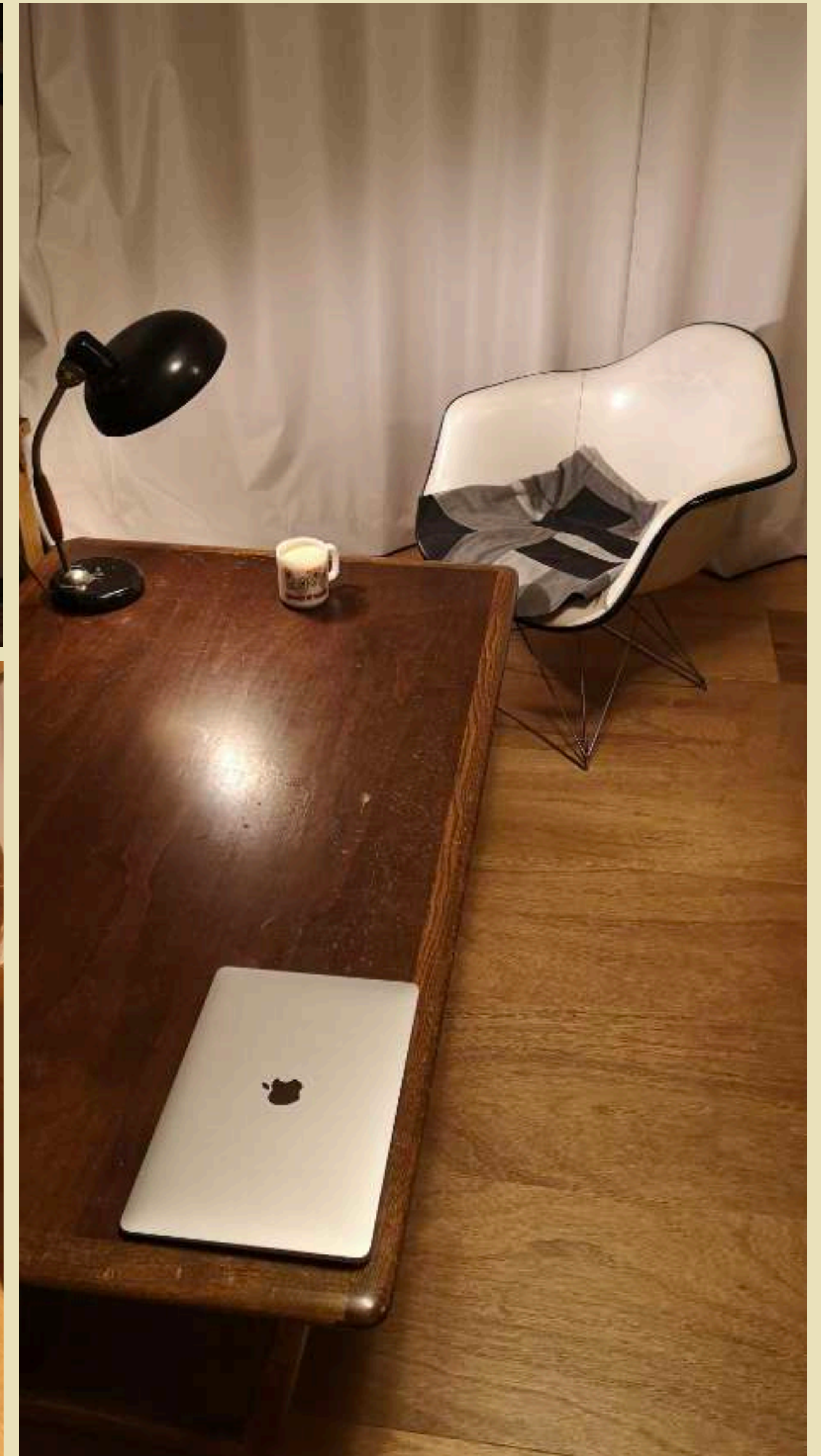


Mid-Century



包み込むような背もたれが特徴のシェルチェアや、一本脚の上にまるで花が咲いたようなデザインのチューリップチェアなど、曲線美が印象的なプラスチック製の椅子は、インテリア好きでなくとも一度は目にしたことがあるのではないのでしょうか？1950年代前後に誕生したこれらのデザインは「ミッドセンチュリー」と呼ばれ、世界各国で時を超えて愛され続けてます。

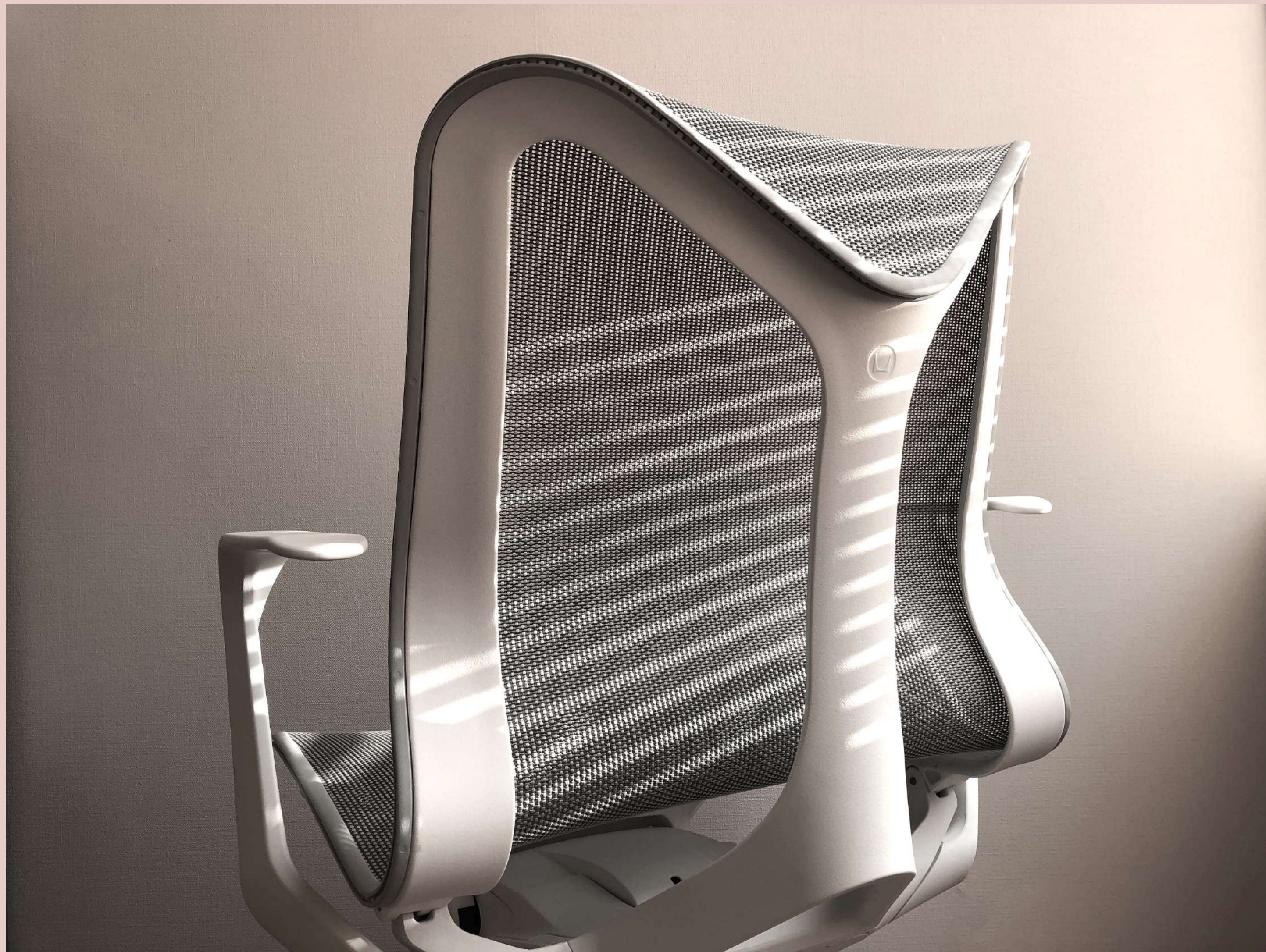
なかでも私が特に惹かれるのは、アメリカのごく一般家庭や施設で使われていた家具。暮らしの道具として余分な飾りを削ぎ落としたシンプルさ、なのにとっても温もりを感じるこのデザインに惹かれ、出会ってしまい我が家に招き入れた家具達は数知れず。もちろんリペアされ息を吹き返した家具はいまだ現役です！





MINGEI

和紙、土、木、粘土、ガラス、、
自分も作るのが好きだから、手仕事を感じるものにとてつもなく惹かれます。
それは作り手の技術や、その土地固有の文化を感じるからでしょうか。一点ものも多く、
旅行先や蚤の市で出会ったものは、全て一期一会だと思ってついつい買ってしまいます。
ビビッときたものに出会えたら、あなたも是非買ってみてはいかがでしょうか。
味のある表情があなたの生活を彩ってくれるでしょう。



Cosm Chair Herman Miller

私が紹介するアイテムはHerman Miller社のCosm Chairです。有機的で軽やかな印象のCosm Chairはインテリアによく馴染み、少しユニークなフォルムもアクセントになって、座っていても心地よく、眺めていても楽しいチェアです。

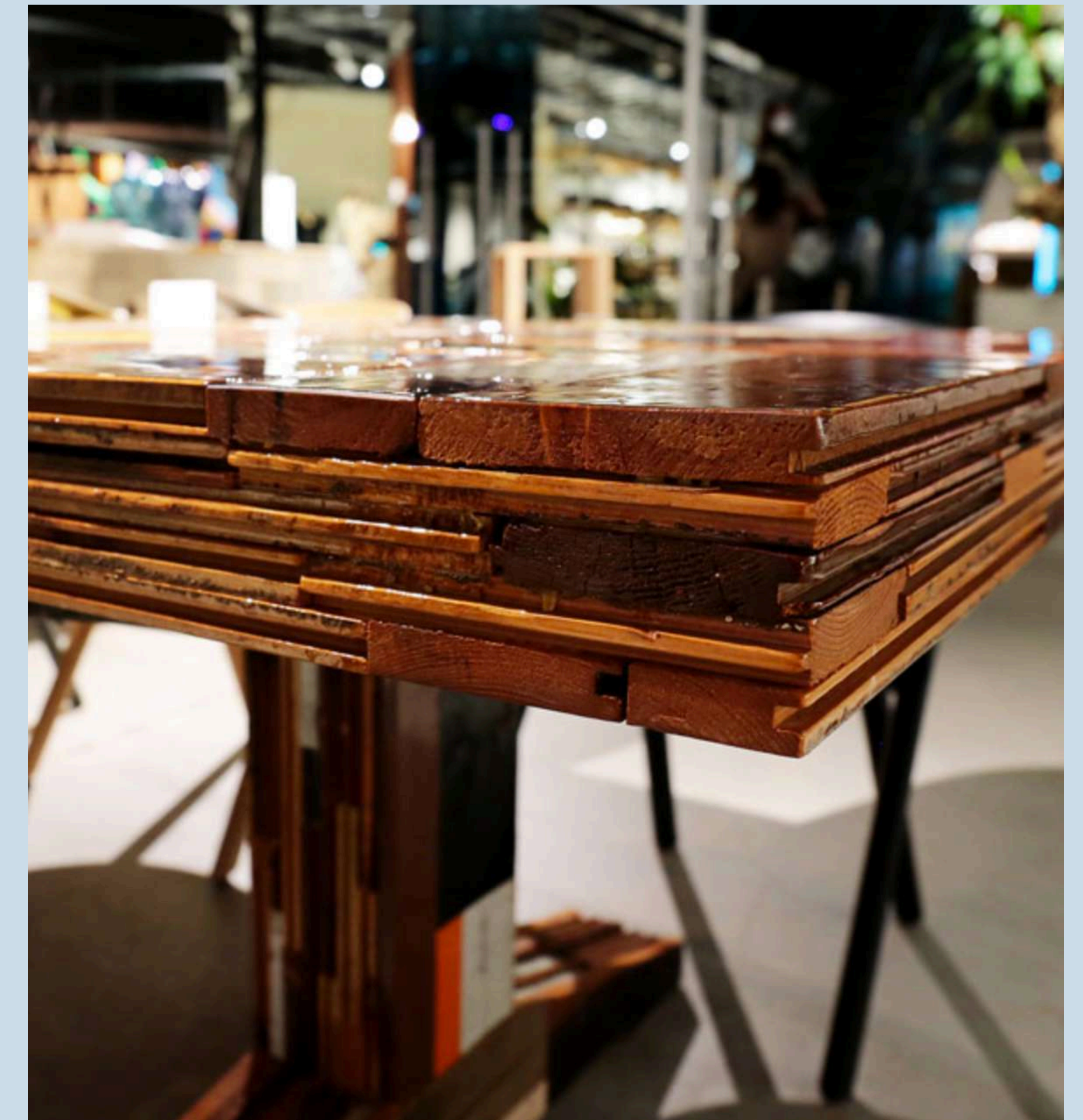
これまで家にオフィスチェアを置くななんて考えたこともなかったのですが、リモートワークが始まってからは、家はくつろぐためだけではなく、仕事もしやすい快適な空間にしたいなと次第に考え方が変わりました。

今はCosm Chairのない生活は考えられないくらい、平日の殆どの時間をこの椅子で過ごしています。

家で過ごす時間が増えた今、見た目や雰囲気だけでなく、快適で使い心地のいいアイテムをプラスすることで、日々の暮らしの質が上がるなと感じています。是非皆さんもライフスタイルに合わせたインテリアにアップデートしてみては？

Piet Hein Eek / Scrap Wood Series

ピートは、廃棄物資材を使用したプロダクト制作を行なっているオランダのデザイナーで、スクラプウッドシリーズは、彼の名を世間に広めることとなったシグネチャー的プロダクトです。彼のプロダクトに出会ったのは、かれこれ15年ほど前。それまでどちらかという、もう少し整ったデザインの方が好みだった私のデザインに対する価値観を良い意味で裏切り、使い古された素材が息を吹き返して醸し出す味わいに惹きつけられました。塗装が剥げたりムラがあったりするの結構高い。けどどうしようもなく欲しくなってしまう。まさにマジック。完璧でキレイなものを作る現代とは対照的に、廃棄される資材にあえて手間と時間をかけて蘇らせるピートのプロダクトたちは、ゆるやかな力強さと同時に、新しいものでは生み出せない趣や懐かしさを感じさせる魅力があります。



subsclifeでは、ロングライフな上質なアイテムも多数取り扱っています。「豊かな」生活の一步を踏み出してみませんか？

新型コロナの感染拡大による巣ごもり需要の拡大を背景に、2020年度は家具やインテリアなどの販売が例年に比べて非常に好調な推移をみせていて、帝国データバンクの調査では、通期予想を含めた2020年度の家具・インテリア販売市場（事業者売上高ベース）は前年度から6.1%増の1兆5000億円となったそうです。大手各社が業界全体をけん引する形で、過去最高を更新する見通しに。

もともと家具やアートやアロマに興味があった人もいれば、自宅からオンラインでコミュニケーションを取る機会や、身近な仲間を自宅に招いて楽しんだりする機会が増え、見栄えを良くするために家具を揃えた人もいるでしょう。長くなったお家時間を快適にするために家具を購入した人もいるでしょう。そして、ひとつでもこだわって選んだモノがあると、きっとそこはより幸せで居心地の良い空間となっているでしょう。

これから先永く大切に使える愛でられるようなアイテムを探してみてもはどうでしょうか？

